

埼玉県の採卵鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認！ (家きん国内3例目)

【概要】

- ・埼玉県 毛呂山町 約4.5万羽
 - ・簡易検査および遺伝子検査で陽性。
- 11月30日に高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と確認。

関東で
2例目！

<今年も最大限の警戒をお願いします!!>

- ※全国いずれの地域においても発生リスクがあります。
- ※小規模農場も例外ではありません！

<発生予防のポイント>

- ①農場に入る全ての人・車両・物品は衛生対策
- ②衛生管理区域・家きん舎ごとに専用の長靴を着用
- ③ウイルスを媒介する野生動物の侵入防止対策

※高病原性鳥インフルエンザの発生を防ぐためには、鶏舎内にウイルスが侵入してからの対策では手遅れになることから、ウイルスに汚染されている可能性のある全ての人、物を対象として、養鶏場へのウイルスの侵入防止(バイオセキュリティ)を徹底することがとても重要となってきます。

**隣県
で発生！**

①早期発見・早期通報

②家きん飼養農場の防鳥ネットの再確認

③ウイルスの人・車両又は野鳥を含む野生動物を介した

農場内及び家きん舎内への侵入防止対策の徹底

④農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで
電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728
夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018